

病院便り

第19号 発行日：平成25年8月2日

今春から、特定医療法人『さっぽろ悠心の郷』となりました

これまで法人名は「医療法人ときわ病院」でしたが、特定医療法人化することを機に『さっぽろ悠心の郷』へと変更いたしました。紙上をかりて、ご報告させていただきます。

ときわ病院は昭和53年に開設しその5年後に医療法人となりましたが、当時の法人が運営する事業は病院だけでしたので法人名（医療法人ときわ病院）と病院名（ときわ病院）が同じ名称でスタートしました。しかしその後、様々な精神障害者福祉事業を、また平成21年からは発達障害児を対象とするクリニックと障害児福祉事業、平成24年から重度認知症デイケアを開設するなど、精神科医療から障害福祉サービス事業へ、そしてこどもからお年寄りまで事業対象も広がりました。そのため「ときわ病院」という法人名を変更することにいたしました。

また、『さっぽろ悠心の郷』という名称は、当法人の理念を表そうとして名付けたものです。「人間にとって最も至高なものは人間そのものである。どのような疾病や障害があろうとも、人はその存在価値において全く平等であり、等しくその人間性が尊重される」という法人理念です。ここに障害のあるこどもからお年寄りまで全ての人たちが、周りの人々や地域に何の気兼ねもなく”人々とした心”で生活が送れるような、やさしい”さっぽろ”でありたいという想いと、私たちがそれぞれの事業でその想いを貫くという意志を、この名称に込めました。

患者さんとスタッフのあたたかい治療関係、良質で効率的な精神科医療、社会参加の促進と地域生活の支援を、これからも提供できるよう職員一同誠心誠意努めさせていただく所存ですのでよろしくお願ひいたします。



理事長 花井 忠雄

<当法人の事業>

精神科医療分野	障害福祉分野
<ul style="list-style-type: none">○ときわ病院<ul style="list-style-type: none"><入院医療> 精神科救急病棟（46床） 認知症治療病棟（48床） 精神療養病棟（59床/53床）<外来・地域医療><ul style="list-style-type: none">精神科外来、訪問看護 内科外来 認知症外来 精神科デイケア 重度認知症デイケア○札幌はな発達クリニック 児童精神科外来 障害児リハビリテーション	<ul style="list-style-type: none">○精神障害者福祉<ul style="list-style-type: none">ケアホーム（20人） 生活介護事業 就労継続支援B型 宿泊型自立訓練（20人）○児童発達支援事業 児童デイサービス（10人）○相談支援事業<ul style="list-style-type: none">一般および特定相談支援事業 障害児相談支援事業

<当法人の理念>

人間にとって最も至高なものは、人間そのものである。どのような疾病や障害があろうとも、人はその存在価値において全く平等であり、等しくその人間性が尊重される。

<当法人の運営方針>

- ①信頼を基礎にした全人的な医療の確立を目指す。
- ②最新にして且つ効率的な医療・リハビリテーションの展開に努める。
- ③社会復帰につなげる療養生活の支援に努める。
- ④ノーマライゼーション理念に基づき、地域医療を充実し地域生活支援を積極的に推進する。
- ⑤高齢者の心身の特徴にふまえた安全・安心な医療とケアに徹し、早期退院の促進と療養生活の質の向上に努める。
- ⑥意欲が尊重され、働き甲斐のある職場環境を創造する。
- ⑦地域社会に開かれた病院を目指し、社会的ニーズに積極的に応え信頼される地域の中核的病院への飛躍を目指す。

平成24年度 診療実績報告

外来延べ患者数 25,953名
訪問看護実績 1,037件

作業療法（入院）延べ参加者 13,598名
作業療法（外来）延べ参加者 624名

デイケア延べ通所者数 4,336名
ショートケア延べ通所者数 946名

新規入院患者数 325名

(入院経路)

家庭	265名
高齢者施設	4名
社会復帰施設	9名
転院	40名
その他	7名

退院者数 380名

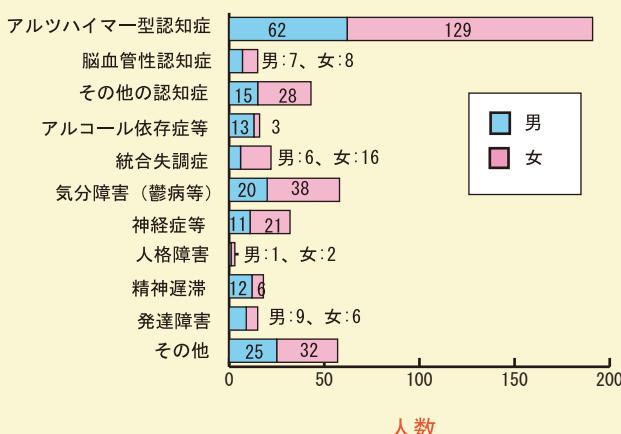
(転帰)

家庭	267名
高齢者施設	15名
社会復帰施設	22名
転院	58名
死亡	14名
その他	4名

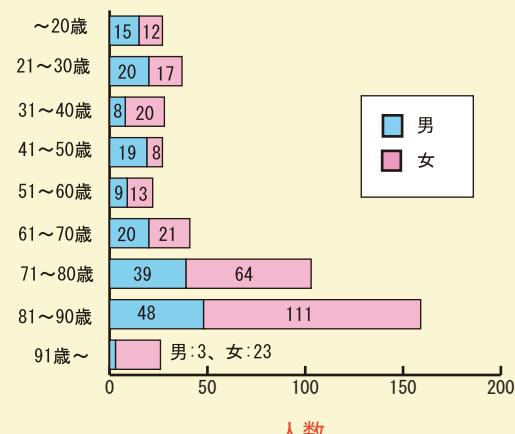
平均在院日数：181.8日（日本の平均在院日数<平成22年>301日）

平成24年度 新規外来患者総数：470名

疾患別新規外来患者数

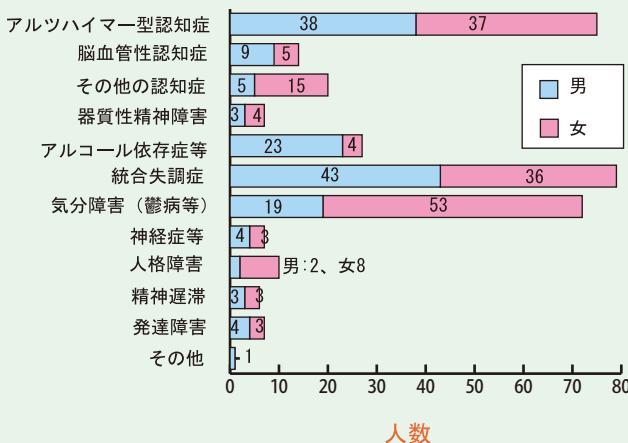


年齢別新規外来患者数

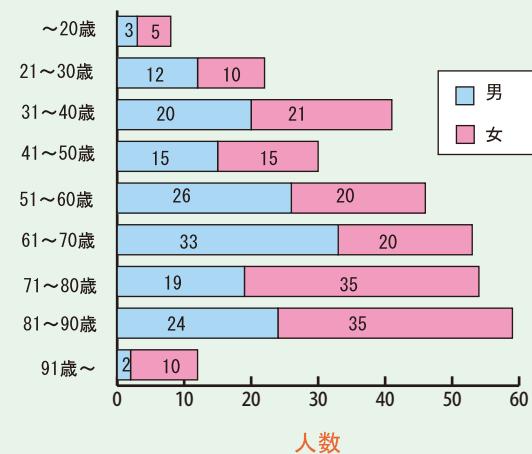


平成24年度 新規入院患者数：325名

疾患別新規入院患者数



年齢別新規入院者数



ご存知でしたか？こんなこと

<訪問看護について>

ときわ病院では「訪問看護」を行っています。

訪問看護では、病院の職員が直接患者様のお宅にお伺いして、患者様が家庭や地域での生活を円滑に送ることができるよう、その方の必要に応じてお手伝いをさせていただいております。

具体的な内容としては、患者様の健康チェック（血圧測定、状態確認など）、不安や悩み事の相談、社会資源の利用についての相談、病状や服薬に関するご相談（お薬カレンダー等への薬のセット、服薬確認もいたします）、ご家族へのサポートなどです。

訪問看護を利用できる方は、当院の外来に通院されている患者様で、主治医からの指示があった方です。

外来看護師1名と精神保健福祉士1名の2名1組で、月曜日から金曜日の9:30～16:00に各ご家庭を訪問しております。

1回の訪問時間は30分程度で、訪問の回数は1～4週に1回です。

訪問看護の日時や回数は、患者様とご相談の上決めていきます。

費用は、各種健康保険、自立支援医療が適用となります。

ご利用のご希望がございましたら、主治医とご相談ください。また、ご不明な点や、お聞きになりたいことがございましたら、お気軽に医療福祉相談室までお問合せください。

なお、お住まいの地域によっては訪問することが難しい場合がございます。ご了承ください。



心の診療室

<適応障害について>

皆さんは「適応障害」という言葉をご存じでしょうか。

一般的に、日常的なストレスから引き起こされる障害と考えられていますが、アメリカ精神医学会による精神障害の診断基準DSM-IVによると、概ね「ストレスの原因が明確で、ストレス反応が始まって3ヶ月以内に情緒面もしくは行動面に不調が現われ、うつ病や不安障害の診断基準を満たさず、ストレス原因が消えてから6ヶ月以内に不調が消えている」となります。また、症状の持続期間で急性適応障害と慢性適応障害に分けられており、6ヶ月がその境目になります。

ストレスの原因が無くなったにもかかわらず、症状が持続している場合には、PTSDなどの他のストレス性障害を考えなければなりません。

ただ、同じく広く使われている国際的な診断基準のICD-10では、細かい部分で若干の違いが見られます。精神的な障害の診断の中でもストレスに関する部分は判断が難しく、適応障害はその最たるものといえるのかもしれません。

しかし、現実的に種々の症状で悩んでいる患者さんはいらっしゃるわけですから、適応障害と考えられる患者さんに対しても、何らかの治療的行為が必要になることが多いと思います。

ただし、その多くはいわゆる対症療法といえるものです。カゼにかかった時に原因となるウイルスなどを根本的に退治する方法がまだないように（インフルエンザは別ですが）、熱を下げたり鼻水や咳をやわらげるといった方法と似た対処方法をとることになります。

まず、可能な場合にはストレスの原因から離れることが有効です。

学校や職場でストレスの元になることがあった場合、一定期間休みを取ってみると、環境を変えるといった方法をとることです。これだけで症状がずいぶん緩和されることもあります。

しかし、例えば家庭の主婦などが家族との人間関係で悩んだりした場合、家庭を離れるということが難しかったりすることもあるでしょう。仕事にしてもそう簡単に休めないという現実があると思います。

環境を変えるのが難しい場合には、薬物療法で症状を和らげるという方法をとることもあります。症状にあわせて抗不安薬や、抗うつ薬、睡眠導入剤などの処方が行われることもありますが、これらの効果は限定的です。風邪をひいているときにいくら薬を飲んでも無理をすれば悪化するのと同じです。

もう一つの方法としては、ストレスへのその人なりの対処法を見つけていくことです。体力をつけたり、予防して病気になりにくくする方法と同じといえます。

いずれにしても、ストレスへの対処は特効薬的なものはないといえるかもしれません。

人はストレスと無縁で生きていくことは出来ないわけですから、誰でも適応障害になる可能性はあるといえます。特に現代社会では人間関係も含めて複雑化している部分が多く、我々は常に種々のストレスにさらされているといえるでしょう。難しいことですが、普段からストレスをためすぎず、趣味などで発散しながら、心に余裕を持って生活するように心がけていくことが大事なのかもしれませんね。



精神科医 伊藤 啓介

編集後記

30℃を超える日があったり、風も涼しく過ごしやすい日もあったりと、気温の差が大きい毎日ですが、皆様元気にお過ごしですか？

さて、「ときわ病院便り」も第19号となりました。お気づきの点や、ご要望などございましたら、ときわ病院 医療福祉相談室、もしくは下記のメールアドレスまでお気軽にご連絡ください。

tokiwahp@seagreen.ocn.ne.jp

発行者

特定医療法人 さっぽろ悠心の郷

ときわ病院

医療福祉相談室 浜田 康秀

札幌市南区常盤3条1丁目6-1

TEL 011-591-4711

FAX 011-591-0922